

仕様

型式	PG	
測定用途	ポーラス状試料の透気度測定 [cm ³ /(cm ² ・s・Pa)]	
透過面積	706.86mm ² (φ30mm)	
測定圧力	5~100kPa (大気圧に対する差圧)	
試料形状	フィルム状 (φ40mm程度)	
測定時間	透気度により変化 (最長30分)	
表示・制御	付属Windows PCおよび専用ソフトによる	
測定範囲	3.75×10 ⁻⁶ ~7.5×10 ⁻³ [cm ³ /(cm ² ・s・Pa)] 1.25×10 ⁻⁸ ~2.5×10 ⁻⁵ [mol/(m ² ・s・Pa)]	
ガーレ法モード	圧力は1.298kPaに自動設定、測定結果をs/100mlで表示	
電源	単相 AC100V 50/60Hz 5A	
機体寸法	W420×D350×H220mm	
質量	約15kg	
オプション	型式	内容
円柱状試料測定治具		※サイズは応相談。 エアースource (0.3MPa) 必要
		

No.750

パーミヤグラフ Permeagraph

ポーラス状の試料の透気度測定機



型式 PG

関連製品

No. 869 フラジール パーミヤメータ



型式 P2

No.158 ガーレ式デンソメータ



型式 G-B3C

No.571 ガス透過度測定装置



型式 CT3

 株式会社 東洋精機 製作所

2024.10

本社・東京支店 〒114-8557 東京都北区滝野川5-15-4 TEL 03-3916-8181 FAX 03-3916-8173
大阪支店 〒564-0044 大阪府吹田市南金田2-14-35(中央社ビル) TEL 06-6386-2851 FAX 06-6330-7438
名古屋支店 〒461-0003 名古屋市東区筒井3-30-12(森ビル別館) TEL 052-933-0491 FAX 052-933-0591

URL <https://www.toyoseiki.co.jp/>

●記載内容は改良のため変更することがあります。

 TOYOSEIKI

No.750 パーミヤグラフ

Permeagraph

用途

この装置は、紙や布フィルタなど、特にポーラス(多孔質)状の試料の「透気度」を測定する目的で設計製作されたものです。

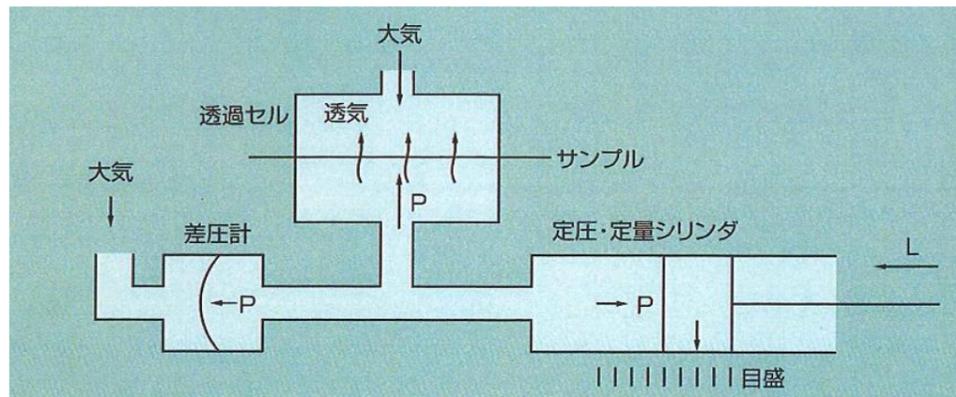
一般に面の一方から反対面への気体の移動を「透過」「透気」「通気」などの言葉で表現されますが、気体の量が微量なものから大量のものまで、かなり範囲が広く、測定法はそれぞれの量に適した装置を選択する必要があります。

「パーミヤグラフ」は、特に中間的な「透気」を概念とする程度の測定を目的としており、ポーラス状試料用に適しております。



測定原理

試料を透気セルにセットし、任意の圧力を設定しますと定圧・定量シリンダーが移動し、設定圧力を保ちます。試料に圧力がかかりますとガスの透過が始まり、シリンダー内の圧力が下がりますので、圧力を保つためにピストンが移動します。この移動量・圧力などから透気量を算出します。



Permeagraph

特長

1. ガーレ法 (デンソメータ)の測定も出来ます。
2. 試料内部に多数の孔が存在する透気度測定に適しています。水処理や空気清浄のフィルター、軽量コンクリートや断熱材など測定可能です。(試料により、オプションの円柱状試料測定治具が必要です)

装置の構成

- ・ 試料を取り付ける「透気セル」
- ・ 試料に一定の圧力を加えるための「定圧・定量シリンダー」
- ・ 定圧・定量シリンダーのピストンを駆動する「DCサーボモータ」
- ・ ピストンの移動量をカウントする「エンコーダ」
- ・ 試料に加えた圧力を測定する「差圧計」
- ・ コントロール及びデータの処理のための [PC]

データ処理画面

